

平成29年度 いわき市における 森林環境学習の取組内容について

平成30年1月12日(金)

いわき市教育委員会 学校教育推進室 学校教育課
指導主事 大井川 英敏

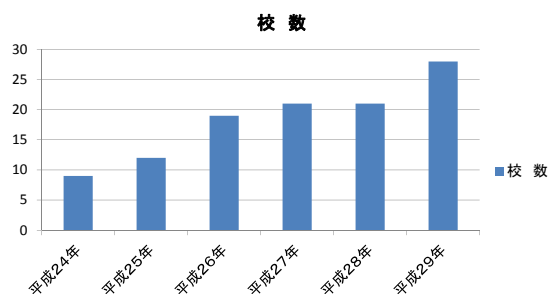
森林環境学習の目的

児童生徒が森林を含む環境にかかわる
様々な体験活動等を通して豊かな自然の価値
について認識を高めるとともに、自然環境
を大切にする心と環境保全へ働きかけようと
する実践的な能力と態度を育成する。

主な活動内容

- ・木エクラフト
 - ・森林間伐体験
 - ・植樹体験
 - ・森林散策体験(フィールドワーク)
 - ・森林の環境調査
 - ・紙すき体験
 - ・お椀製作体験
 - ・施設見学
- 等

これまでの対象校数(平成24年～29年)



平成29年度の対象校(28校)

小学校(16校)

夏井小学校
大浦小学校
大野第一小学校
大野第二小学校
久之浜第一小学校
久之浜第二小学校
藤小学校
好間第四小学校
三和小学校
小名浜第三小学校
江名小学校
渡辺小学校
湯本第三小学校
藤原小学校
川部小学校
田人小学校

中学校(12校)

藤間中学校
草野中学校
小川中学校
三和中学校
小名浜第一中学校
江名中学校
泉中学校
湯本第二中学校
湯本第三中学校
上遠野中学校
入遠野中学校
田人中学校

実践例の紹介1 田人中学校

- ・単元名【生活に役立つもの作り(木工)】
- 実施時間 11時間
- 対象生徒 1年生
- ねらい
木を使って生活に役立つものづくりを行う
にあたって、実際に学校林から切り出した間
伐材を使ってコースターを製作することで、
木の特性を知るとともに間伐の必要性を知る。

田人中学校生徒の活動の様子

間伐材の切断



コースター作り



緑化コンクールにおいて、知事賞、福島民報社社長賞を受賞

田人中学校生徒の作品

コースター



ボールペン



実践例の紹介2 川部小学校

• 単元名【たのしいあき いっぱい】

～はっぱや みで あそぼう～

○実施時間 2時間

○対象生徒 1年生

○ねらい

葉や木の実を集めたり、秋の自然を利用してものを作ったりして、秋の自然を利用した遊びの楽しさに気付くことができる。

川部小学校児童の活動の様子

野山のものを使って工作する様子



実践例の紹介3 夏井小学校

• 単元名

【夏井川の環境(水と森の関係を調べよう)】

○実施時間 6時間

○対象生徒 5年生

○ねらい

- ・豊かな夏井川の水資源は、森の環境保全に支えられていることを理解する。
- ・森の観察や間伐体験、木工クラフトを通して、未来の自然環境保護について、自分たちができることを考える。

夏井小学校児童の活動の様子

講師の方からの説明を聞いている



間伐体験の様子



実践例の紹介4 三和中学校

- 単元名
【林業体験学習(間伐体験)】
- 実施時間 2時間
- 対象生徒 1学年
- ねらい
間伐する木を選ぶ活動を通して、よい森林の条件や森林保全の重要性に気づくことができる。

三和中学校生徒の活動の様子

間伐体験の様子



振り返りの様子



実践例の紹介5 藤間中学校

- 単元名
【クロマツ松苗を植えよう】
- 実施時間 1時間
- 対象生徒 全学年
- ねらい
地域の防潮林の再生に向け、クロマツ松苗を植えることにより、地域に貢献しようとする態度を養うとともに、環境保全に向けて積極的に関わろうとする意欲を高める。

藤間中学校生徒の活動の様子

植樹体験の様子



実践例の紹介6 湯本第三小学校

- 単元名
【ぼくらは森林探検隊】
- 実施時間 7時間
- 対象生徒 4学年
- ねらい
自然の動植物を実際に見たり触れたりする経験を通して、福島県の自然の豊かさや森林の役割について実感できるようにする。

湯本第三小学校児童の活動の様子

説明を聞き学ぶ様子



植物の観察の様子



実践例の紹介7 入遠野中学校

- 単元名【里山体験】
 - 実施時間 6時間
 - 対象生徒 全学年
 - ねらい
木材を活用して、里山に根づいた職人たちの伝統的な技能を体験することによって、地域に生きることの尊さを理解し、自己の生き方を考える一助とする。

入遠野中学校生徒の活動の様子

竹細工体験の様子



和紙と櫓工作体験の様子



実践例の紹介8 湯本第二中学校

- 単元名【お椀製作、和紙製作】
 - 実施時間 6時間
 - 対象生徒 2年生、1年生
 - ねらい
森林からの恵みである木材の基本的な特徴を調べ、その特徴を生かした利用方法を理解することができる。

湯本第二中学校生徒の活動の様子

漆器制作体験の様子



紙漉き体験の様子



実践例の紹介9 久之浜第二小学校

- 単元名【間伐材の有効利用】
 - ～森林を育み、環境を守るために～
 - 実施時間 1時間
 - 対象生徒 全学年
 - ねらい
森林を育成し環境を守っていくためには、間伐や間伐材を有効に活用することが必要であることを理解するとともに、間伐材の具体的な活用法を知ることができる。

久之浜第二小学校生徒の活動の様子

施設見学の様子



成果と課題

① 成果

- ・地域の特色を生かした様々な体験活動を通して、児童生徒の森林環境や地域産業に関する理解が深まり、環境保全に向けた実践意欲が高まった。
- ・地域の方々との連携が深まった。

② 課題

- ・体験だけにならないように、学習の意義を理解させ、今後につなげることが大切である。
- ・実施校のホームページ等によって、本事業の活用実践事例を発信する。

ご静聴ありがとうございます！
ございました！